

高等学校DX加速化推進事業（DXハイスクール）報告

（白梅学園高等学校・清修中高一貫部）

本校は、文部科学省「高等学校DX加速化推進事業（DXハイスクール）」令和7年度採択校です。白梅学園高等学校・清修中高一貫部が合同で、デジタル教育環境の整備と授業改善に取り組んでいます。今年度の取り組みや検討状況についてご報告いたします。

「総合的な探究の時間」における数理・データサイエンス・AI教育の充実

- 令和7年度より、総合的な探究の時間において数理・データサイエンス・AIの活用を前提とした実践的な内容の充実に向けた検討を開始しました。
- AIを活用した学習支援ツール（スクールAI）を導入しました。
- 令和8年度以降の総合的な探究の時間において、情報IIに相当する内容（数理・データサイエンス・AI活用）を取り入れた学習活動を実施できるよう、引き続き検討・準備を進めてまいります。

新規科目の開設について

- 令和7年度中に、数学・理科・情報等の新規科目開設に向けた検討を開始しました。
- 清修中高一貫部において、令和8年度より新科目「数学総合演習」を開設します。
- 理数系科目のさらなる充実についても、令和9年度を目途に検討を進めてまいります。

多面的な入試の検討について

- 情報・数学・理科を重視した文理横断的・探究的な学びに資する入試のあり方について、令和7年度中に検討を開始しました。

デジタル学習環境の整備

H棟 情報教室	最新ノートPC 40台・3Dプリンター・可動式什器を整備
K棟 総合特別教室	プロジェクター・可動式椅子を整備
K棟 ラーニングcommons	MaxHub 大型インタラクティブパネル（大型タッチスクリーン型ディスプレイ）を導入

校舎内すべての教室・共有スペースのWi-Fi環境と合わせ、双方向型で柔軟なデジタル学習環境が整いました。探究的な学び・協働的な学びをより深化させる基盤として活用してまいります。

お問い合わせ：白梅学園高等学校・清修中高一貫部 事務室
令和8年（2026年）3月30日